ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版A

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(2)（　）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(3)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(4)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(5)（　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6)（　）を持つ：味方をすること

(7)（　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(8)（　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(9)（　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(10)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(11)（　）が高い：とくいになっているようす

(12)（　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(13) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(14)（　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15)（　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(16)（　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版B

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）が折れる：とても苦労すること

(2)（　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと

(3)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(4)（　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

(5)（　）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること

(6)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(7)（　）を丸くする：とてもおどろくようす

(8)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(9)（　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(10)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(11)（　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(12)（　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(13)（　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(14)（　）を持つ：味方をすること

(15) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(16)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版C

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(2)（　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(3)（　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(4)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(5)（　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(6)（　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(7)（　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(8)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(9)（　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(10)（　）が広い：知り合いが多いこと

(11) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(12)（　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(13)（　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(14)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(15)（　）が高い：とくいになっているようす

(16)（　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版D

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(2)（　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(3)（　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(4)（　）が立つ：おこること

(5)（　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

(6)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(7)（　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(8)（　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(9)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(10)（　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(11)（　）にしみる：心に深く感じること

(12) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(13)（　）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(14)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(15)（　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(16)（　）も足も出ない：どうすることもできないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版E

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(2)（　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(3)（　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(4)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(5)（　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(6)（　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(7)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(8)（　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(9)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(10)（　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(11)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(12)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(13)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(14)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(15)（　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(16)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版F

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(2)（　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

(3)（　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(4)（　）が立つ：おこること

(5)（　）がない：とても好きで、それに夢中になること

(6)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(7) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(8)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(9)（　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(10)（　）が出る：お金が、予定より多くかかってしまうこと

(11)（　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと

(12)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(13)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(14)（　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(15)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(16)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版G

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(2)（　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3)（　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(4)（　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(5)（　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(6)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(7)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(8)（　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(9)（　）が早い：食べ物がくさりやすいこと

(10)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(11)（　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(12)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(13)（　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと

(14)（　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(15)（　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(16)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版H

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(2) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(3) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(4) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(5) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(6) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(7) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(8) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(9) （　）が早い：食べ物がくさりやすいこと

(10) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること

(11) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

(12) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(13) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(14) （　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと

(15) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(16) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版I

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(3)（　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(4)（　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(5) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(6)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(7)（　）を持つ：味方をすること

(8)（　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(9)（　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(10)（　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(11)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(12)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(13)（　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(14)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(15)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(16)（　）にしみる：心に深く感じること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版J

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(2) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること

(3) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(4) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(5) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(6) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(7) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす

(8) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(9) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(10) （　）が広い：知り合いが多いこと

(11) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(12) （　）が高い：とくいになっているようす

(13) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること

(14) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと

(15) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(16) （　）が立つ：おこること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版K

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）にしみる：心に深く感じること

(2) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(3) （　）が出る：お金が、予定より多くかかってしまうこと

(4) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(5) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(6) （　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(7) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(8) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(9) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(10) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(11) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(12) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること

(13) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(14) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(15) （　）を持つ：味方をすること

(16) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版L

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(2) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(3) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(4) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(5) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

(6) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(7) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(8) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(9) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと

(10) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(11) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(12) （　）が高い：とくいになっているようす

(13) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(14) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(15) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(16) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版M

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(2)（　）がない：とても好きで、それに夢中になること

(3)（　）が立つ：おこること

(4)（　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(5)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(6)（　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと

(7)（　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと

(8)（　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(9)（　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(10)（　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(11)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(12)（　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(13)（　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(14)（　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(15)（　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(16)（　）を持つ：味方をすること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版N

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと

(2)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(3)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(4)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

(5)（　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること

(6) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(7)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(8)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(9)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(10)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(11)（　）を持つ：味方をすること

(12)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(13)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(14)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(15)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(16)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版O

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(2)（　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(3)（　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること

(4)（　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

(5)（　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(6)（　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること

(7)（　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと

(8)（　）にしみる：心に深く感じること

(9)（　）を丸くする：とてもおどろくようす

(10)（　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(11) 目と（　）の先：すぐ近くであること

(12)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(13)（　）が折れる：とても苦労すること

(14)（　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(15)（　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

(16)（　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版P

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2)（　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

(3)（　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと

(4)（　）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(5)（　）を丸くする：とてもおどろくようす

(6)（　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(7)（　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

(8)（　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること

(9)（　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

(10)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(11)（　）が広い：知り合いが多いこと

(12)（　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(13)（　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(14)（　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(15)（　）が立つ：おこること

(16)（　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Q

組　番　　なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　／16問

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1)（　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

(2)（　）が折れる：とても苦労すること

(3)（　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

(4)（　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと

(5)（　）をすます：注意して、よく聞こうとすること

(6)（　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(7)（　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること

(8)（　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること

(9)（　）がない：とても好きで、それに夢中になること

(10)（　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

(11)（　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること

(12)（　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと

(13)（　）にしみる：心に深く感じること

(14)（　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと

(15)（　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(16)（　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Aの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
　　耳
(2) （　）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること
　　歯
(3) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
　　骨身
(4) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
　　腕
(5) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
　　尻
(6) （　）を持つ：味方をすること
　　肩
(7) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
　　足
(8) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
　　手
(9) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす
　　胸
(10) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
　　歯
(11) （　）が高い：とくいになっているようす
　　鼻
(12) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること
　　顔
(13) 目と（　）の先：すぐ近くであること
　　鼻
(14) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
　　顔
(15) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
　　頭
(16) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
　　手

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Bの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が折れる：とても苦労すること
骨

(2) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと
肩

(3) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
口

(4) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
足

(5) （　）を食いしばる：苦しさやくやしさを、ぐっとがまんすること
歯

(6) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
目

(7) （　）を丸くする：とてもおどろくようす
目

(8) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
腕

(9) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること
耳

(10) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯

(11) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
足

(12) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
手

(13) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
目

(14) （　）を持つ：味方をすること
肩

(15) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻

(16) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Cの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
口
(2) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること
耳
(3) （　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
指
(4) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
目
(5) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
肩
(6) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす
胸
(7) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
手
(8) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手
(9) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
尻
(10) （　）が広い：知り合いが多いこと
顔
(11) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻
(12) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手
(13) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
手
(14) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯
(15) （　）が高い：とくいになっているようす
鼻
(16) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
胸

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Dの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
肩

(2) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
首

(3) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと
耳

(4) （　）が立つ：おこること
腹

(5) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
足

(6) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ

(7) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手

(8) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
尻

(9) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身

(10) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること
首

(11) （　）にしみる：心に深く感じること
身

(12) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻

(13) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす
鼻

(14) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
腕

(15) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
顔

(16) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
手

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Eの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
口

(2) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手

(3) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
耳

(4) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
口

(5) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
腹

(6) （　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること
舌

(7) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
頭

(8) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
顔

(9) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ

(10) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
尻

(11) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身

(12) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
腕

(13) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
頭

(14) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯

(15) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
手

(16) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Fの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
口
(2) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
足
(3) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること
顔
(4) （　）が立つ：おこること
腹
(5) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること
目
(6) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ
(7) 目と（　）の先：すぐ近くであること
鼻
(8) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身
(9) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
手
(10) （　）が出る：お金が、予定より多くかかってしまうこと
足
(11) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと
肩
(12) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯
(13) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
腕
(14) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
胸
(15) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
頭
(16) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
耳

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Gの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
肩

(2) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること
胸

(3) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること
首

(4) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
口

(5) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
手

(6) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
目

(7) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること
目

(8) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
手

(9) （　）が早い：食べ物がくさりやすいこと
足

(10) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
腕

(11) （　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること
舌

(12) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
腕

(13) （　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと
口

(14) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと
耳

(15) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
胸

(16) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Hの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
尻

(2) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手

(3) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
手

(4) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
口

(5) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ

(6) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること
首

(7) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手

(8) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
頭

(9) （　）が早い：食べ物がくさりやすいこと
足

(10) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること
目

(11) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
足

(12) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
頭

(13) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること
胸

(14) （　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと
口

(15) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
歯

(16) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
耳

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Iの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
　　頭
(2) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること
　　目
(3) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること
　　耳
(4) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
　　手
(5) 目と（　）の先：すぐ近くであること
　　鼻
(6) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
　　腕
(7) （　）を持つ：味方をすること
　　肩
(8) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
　　手
(9) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること
　　胸
(10) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
　　腹
(11) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
　　頭
(12) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
　　へそ
(13) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
　　耳
(14) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(15) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
　　骨身
(16) （　）にしみる：心に深く感じること
　　身

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Jの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身

(2) （　）を長くする：今か今かと、待ちこがれること
首

(3) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
胸

(4) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
手

(5) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
手

(6) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
首

(7) （　）を張る：自信をもって、どうどうとしているようす
胸

(8) （　）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
耳

(9) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
手

(10) （　）が広い：知り合いが多いこと
顔

(11) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手

(12) （　）が高い：とくいになっているようす
鼻

(13) （　）にたこができる：同じことを何度も聞かされて、いやになること
耳

(14) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと
肩

(15) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
顔

(16) （　）が立つ：おこること
腹

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Kの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （身）にしみる：心に深く感じること

(2) （頭）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと

(3) （足）が出る：お金が、予定より多くかかってしまうこと

(4) （手）も足も出ない：どうすることもできないこと

(5) （手）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす

(6) （舌）を巻く：すばらしさに、とても感心すること

(7) （鼻）にかける：自分のよいところをじまんするようす

(8) （口）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと

(9) （目）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること

(10) （耳）が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

(11) （手）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

(12) （目）がない：とても好きで、それに夢中になること

(13) （顔）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

(14) （へそ）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

(15) （肩）を持つ：味方をすること

(16) （腕）をみがく：技術がよくなるように、練習すること

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Lの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
　　足
(2) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
　　肩
(3) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
　　手
(4) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
　　頭
(5) （　）に火がつく：物事がさしせまって、あわてること
　　尻
(6) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
　　腕
(7) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
　　腹
(8) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
　　頭
(9) （　）も足も出ない：どうすることもできないこと
　　手
(10) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
　　目
(11) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(12) （　）が高い：とくいになっているようす
　　鼻
(13) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
　　首
(14) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
　　目
(15) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
　　口
(16) （　）を引っ張る：人のじゃまをして、うまくいかないようにすること
　　足

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Mの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(2) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること
　　目
(3) （　）が立つ：おこること
　　腹
(4) （　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
　　指
(5) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
　　目
(6) （　）がかたい：ひみつなどを、むやみに人に話さないこと
　　口
(7) （　）をそろえる：何人もの人が、同じことを言うこと
　　口
(8) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること
　　胸
(9) （　）を巻く：すばらしさに、とても感心すること
　　舌
(10) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること
　　顔
(11) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
　　口
(12) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
　　目
(13) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
　　頭
(14) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
　　手
(15) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
　　足
(16) （　）を持つ：味方をすること
　　肩

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Nの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）をくわえる：ほしいのに手が出せず、うらやましく見ているだけのこと
　　指
(2) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
　　口
(3) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
　　手
(4) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
　　腕
(5) （　）をかしげる：ふしぎに思ったり、うたがったりすること
　　首
(6) 目と（　）の先：すぐ近くであること
　　鼻
(7) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること
　　目
(8) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
　　頭
(9) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
　　目
(10) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(11) （　）を持つ：味方をすること
　　肩
(12) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
　　へそ
(13) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
　　腕
(14) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
　　口
(15) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
　　歯
(16) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
　　頭

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Oの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと
　　耳
(2) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
　　顔
(3) （　）の荷が下りる：責任や心配ごとがなくなって、ほっとすること
　　肩
(4) （　）をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること
　　頭
(5) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
　　頭
(6) （　）がおどる：楽しみやうれしさで、わくわくすること
　　胸
(7) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと
　　肩
(8) （　）にしみる：心に深く感じること
　　身
(9) （　）を丸くする：とてもおどろくようす
　　目
(10) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
　　足
(11) 目と（　）の先：すぐ近くであること
　　鼻
(12) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(13) （　）が折れる：とても苦労すること
　　骨
(14) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
　　腹
(15) （　）が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと
　　手
(16) （　）をみがく：技術がよくなるように、練習すること
　　腕

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Pの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
　　頭
(2) （　）が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと
　　歯
(3) （　）をつぶる：悪いところを見なかったことにして、とがめないこと
　　目
(4) （　）にかける：自分のよいところをじまんするようす
　　鼻
(5) （　）を丸くする：とてもおどろくようす
　　目
(6) （　）を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること
　　手
(7) （　）を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと
　　口
(8) （　）を立てる：その人がはじをかかないように、立ててあげること
　　顔
(9) （　）をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること
　　腹
(10) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
　　耳
(11) （　）が広い：知り合いが多いこと
　　顔
(12) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
　　胸
(13) （　）がすべる：言ってはいけないことを、うっかり言ってしまうこと
　　口
(14) （　）から火が出る：とてもはずかしい思いをすること
　　顔
(15) （　）が立つ：おこること
　　腹
(16) （　）に汗をにぎる：どうなるか気になって、はらはらするようす
　　手

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問）　版Qの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

（　）に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) （　）が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと
頭
(2) （　）が折れる：とても苦労すること
骨
(3) （　）を惜しまない：苦労をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと
骨身
(4) （　）に余る：ひどくて、だまって見ていられないこと
目
(5) （　）をすます：注意して、よく聞こうとすること
耳
(6) （　）を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること
へそ
(7) （　）をなで下ろす：心配ごとがなくなって、ほっと安心すること
胸
(8) （　）が棒になる：たくさん歩いたり立ったりして、とてもつかれること
足
(9) （　）がない：とても好きで、それに夢中になること
目
(10) （　）を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること
手
(11) （　）によりをかける：自分の力を出しきって、物事をすること
腕
(12) （　）を疑う：聞いたことが信じられないほどおどろくこと
耳
(13) （　）にしみる：心に深く感じること
身
(14) （　）を落とす：がっかりして、元気をなくすこと
肩
(15) （　）が固い：考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
頭
(16) （　）が高い：よいものを見分ける力がすぐれていること
目